



第1759回例会プログラム

第2011年2月23日(水)くずはゴルフ場
会長テーマ 「ロータリーは家族 内なる力を高めよう」

2月:世界理解推進月間

♪今日の歌「我らの生業」♪

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは
平和親睦(やわらぎむつび)
力むるところは向上奉仕
おおロータリーアン我等の集い

「くずはロータリークラブ会員による…私の履歴書」

このコーナーは他の会員に対して自分をアピールする場と考えています。
「私はこんな人間」「ロータリーでの忘れられない思い出」などなんでもOK。

今週は 上山 芳次 会員

○地域のこと

私が生まれ育った殿二校区は、枚方、北河内でも古くから開けた土地です。殿二小学校も名前こそ「第二」ですが、北河内で最も古い学校として明治5(1872)年に開校。来年(2012年)には、創立140周年を迎えます。私の地元の宇山は、元和元(1615)年に上山村から改称されたとされたもので、私の姓は、先祖の又右衛門が慶長15(1610)年に村の名前を賜ったものと伝えられています。

ちょうど大阪冬の陣から夏の陣にかけての時期になります。現在の片埜神社本殿が豊臣秀頼の寄進であることを考えると、さまざまなドラマがあったのだろうと想像が広がります。



○地域活動のきっかけ

私が地域活動に関わるようになったきっかけは、昭和37(1962)年頃ですから、17歳になるかならないかの頃だったと思います。高度成長による人口急増を受けて市民体育祭の開催が困難となり区民体育祭への移行が検討される中で、若い力量を必要とした区長の依頼で青年団が設立されることになり、地元の「やんちゃ」だった私に声がかかりました。それまで、地縁・血縁で運営してきた地域活動が、組織的に運営されるきっかけがこの青年団だったのではないでしょうか。苦労して開催に漕ぎ着けた殿二校区の区民体育祭は、青年団を母体に体育振興会を設立して運営を続けてきました。今年で、ちょうど第50回を迎えます。

○地域活動の広がり

殿二校区では、その後、昭和45(1970)年に福祉委員会、平成2(1990)年には市内で最初のコミュニティ協議会、さらに平成12(2000)年には、これまた市内で最初の自主防災会が設立されます。この間、それぞれの組織の設立に奔走し、福祉委員会の会長やコミュニティ協議会の会長を歴任してきました。校区の活動が広がる中で、私は平成8年にくずはロータリークラブに入会させていただき、私自身の活動のフィールドも広がっていくことになります。

○地域とロータリークラブ

クラブに入って行動基準の一つである「みんなのためになるかどうか」に触れたとき、これまで意識してきたわけではありませんでしたが、永年にわたって地元で培ってきた経験から、地域での課題や必要とされることを見極める目が自然に養われていたことに気付きました。これまで私なりに地域の献血活動や青少年の健全育成活動への支援など、地域とクラブを「つなぐ」視点で取り組んできました。その成果の一つが青パトの導入です。枚方自動車販売の南氏と原田建設の原田氏の賛同をいただいて、本格的に白黒に塗り分けた青パトを平成18年に導入し、現在は2代目の青パトが日々、地域の安全を守るために巡回しています。

○そしてこれから

地域もクラブも若い力が育ってきました。家庭でも孫ができ、息子が逞しく見えるようになりました。まだまだ老け込む歳ではありませんが、これからは世代間を「つなぐ」ことも大きな役割ではないかと感じています。好意と友情を深めるために、これからも尽くしていきたいと思います。



第1759回例会プログラム



- 12:40 開会の点鐘
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「我等の生業」
- お客様紹介
- 幹事報告
- 委員会報告
 - ・出席状況報告
- 卓話
- その他
 - ・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘

岩本会長
全会員
"
"
親睦委員
山口(尚)幹事

中谷副委員長
上山芳次会員

林(克)副SAA
岩本会長

司会 林(克)副SAA

会長通信

人間性?

65才になり最近の私の移動手段はバス・電車・タクシーである。

月曜日の朝は、茄子作支局にドクターへの挨拶と朝礼に出席する為に私の家を朝7時26分に出て、28分宇山バス停よりバスに乗り牧野駅へ。バス停を降りると他の人が小走りに走るので私もつい小走りに!

電車はその時間帯は3分おきぐらいに来るのに、走らなくてもいいのに!

枚方市駅で降り、バス停迄その間もみんな小走りの為私も小走り。バスも藤田川迄ですので、4~5分おきに3本のバスがあるので小走りに走るの! 藤田川に着くといつも後悔する。

8時前に着くので薬局迄その辺りの景色及び庭木の鑑賞をしながら、ゆっくりとゆっくりと局へ歩く。

この私の性、なんなんだろう。周りの人の動きとは異様におかしく見える。これは空き巣か、痴漢の動きであろう。

今年からは決して走らないぞ!!
(しかし統計的には早く歩く人は長生きらしい!)

先週の例会

山口尚志 幹事
次年度 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会委員
岩本会長より委嘱状が手渡されました。

先週のお客様



大阪大手前RCより
清水康全様、余田三枝子様 木村節三様



京都八幡RCより
林茂一様



卓話

「LED証明の基礎知識」

山口伊太郎 会長エレクト



○LED照明が流行っていますが最大のメリットは何ですか？

今後の地球環境を考える上でCO₂の削減は避けては通れない課題となります。LED照明に切り替えることで、従来の照明の約半分以下といわれる消費電力の少なさによるエネルギーコストの削減、CO₂削減が可能になります。また、LEDの持つ特性上、従来の照明と違い長時間点灯するという事もメリットのひとつです。それにより、電球を交換する回数や手間(人件費や工事費)を大幅に削減できる点が最大の利点といえます。その他、高速応答性に優れている点(自動車のテールランプ)、低温での照度の減衰が非常に少ない点等、さまざまなメリットがあります。

○蛍光灯タイプのLED照明を導入してみたいのですがそもそもLEDって何ですか？

LEDは正式名を発光ダイオードといいます。電気を通すと光る小さな半導体チップを透明なエポキシ樹脂で覆った光源です。長寿命・小型軽量の第4世代の光源として非常に注目されています。可視光線以外の照射がほとんどなく、点滅性能に優れ衝撃にも強いこと、環境に有害な物質を含まないことなど多くの優れた特性がありますが、値段の高さが導入の壁になっていました。しかし、2009年夏頃からLED証明の開発が進んだ事や、海外生産によるコスト削減等により、電球タイプや蛍光灯タイプで手ごろな価格の製品が発表されました。また、自治体の補助金メニューが増えるなど導入促進策も豊富になり、導入を検討する企業や自治体、個人が増えています。

○白熱球や蛍光灯からLED照明に切り替えるとどのくらい省エネになるのですか？

LED証明は発展途上の技術なので日々進化しています。また、蛍光灯の省エネ性能も従来以上に向かってきているので一概には言えませんが、一般に白熱球と比べて8分の1～10分の1程度、蛍光灯と比べて2分の1程度の省エネになるとされています。

○そもそもLED照明はなぜ省エネになるのですか？

白熱球はフィラメントを加熱して光を出すのでその分エネ

ルギーが逃げてしまいます。また、蛍光灯は放電で発生する紫外線を蛍光体に当てて可視光線に変換するため、交換分ロスが生じます。LEDはそれ自体が電気を通す半導体を光源としており、電気を直接光に変えることが出来るため、発光効率が非常に高くなっています。白熱球は15lm/W、蛍光ランプやHIDランプでは80lm/W、これに対してLEDは、現状では50lm/Wですが、今後は100lm/Wに達するものが市場に出まわると予想されます。発光効率はさらに高くなるとされており、温室効果ガスの削減のために大いに期待されています。

○LED証明を選ぶための基準や規格はありますか？

LED証明は発展途上の技術でまだ品質や性能の基準がありません。いまは、JIS規格がないのでLEDを使っていればLED照明といって販売できる状態です。そのため中にはただ光り、安いだけの「粗悪品」も出回っているのが現状です。あくまで電気製品であるため、電磁波の問題や、落雷時の過電流の対策、防塵・防水性能があるかなどが非常に重要です。財団法人電気安全環境研究所(JET)など第三者機関の評価をうけているかどうかを確認しましょう。

○LED照明を導入する前に知っておくべき照明の基礎

LED照明にはJIS規格がないので知識ゼロでは売り手の言いなりで粗悪品を購入してしまうリスクがあります。LEDや照明の基本的な知識、併せて半導体の基本特性についても知っておくと長寿命の観点からみて判断が可能になります。

○長寿命かどうか見分けるコツ

そもそも4万時間の長寿命は、LEDチップの寿命をうたっている場合がほとんどです。LEDは半導体ですので、熱に弱いという特質をもっています。よってLED照明にした段階で熱を逃がす素材を基板に使用したり放熱に優れた構造になっているかが非常に重要です。LED照明はLEDを用いてどのようにモジュール化(製品化)されているかがポイントになります。放熱がきちんと保たれているかを確認するため第三者機関で基板上の温度を測定評価されているかなどを確認するとよいでしょう。

LED照明のメリットは圧倒的な長寿命による照明の交換の手間が省ける事です。蛍光灯タイプのLEDなら熱を逃がしやすいシングルSMDタイプで放熱設計がされていることがポイントとなります。

■ 今後の予定

3/2 (水)	・卓話 「月間にちなんで」 岡山量正社会奉仕委員長 ・定例理事会
3/9 (水)	・卓話 多田利生会員 ・被選理事会 ・100万ドルランチデー
3/16 (水)	・外部卓話
3/23 (水)	・卓話 嶋田愛親会員

2011年 2月～3月

月	火	水	木	金	土	日
2/21	22	23	24	25	26	27
		例会				米山漁学生 終了者歓送会
28	3/1	2	3	4	5	6
		例会 定例理事会				
7	8	9	10	11	12	13
		例会 被選理事会 100万ドルランチ			守口RC50 周年式典 国際奉仕・WCS 委員長懇親会	19 20
14	15	16	17	18	19	20
		例会 外部卓話			会長エレクトセミナー 地区チーム研修セミナー	

<御礼>

先日はご多用中にもかかわらず亡母のため
にご会葬を賜りましたこと、この場をおかり
して御礼申し上げます。ありがとうございました。
中谷賀久

先日はお忙しい中、亡夫山口彰夫のためにご参
列いただきましてありがとうございました。本
日、例会に参加させて頂き主人が水曜日はロータ
リーより言っていたこの雰囲気を味わえる事ができ
よかったです。 山口裕子

■ 報告事項

○本日の配布物

①2011～12年度委員会構成表

②三九会のご案内

○本日の回覧物

①2011～12年度ロータリー手帳注文書

○地区行事等出席報告

2/19 地区社会奉仕委員長会議 初木、岡山

○行事等出席予定

2/27 米山漁学生終了者歓送会 岩本、栗津、李倫錫

3/12 クラブ国際奉仕・WCS委員長会議

3/12 守口RC50周年記念式典 岩本、山口(尚)

3/19 会長エレクト・地区チーム研修セミナー

3/26 第2回職業奉仕委員長会議



ニコニコ箱メッセージ(掲載順不同)

* 週報記載、卓話の予定をくるわせたそのお詫びに

中山 順

ニコニコ箱	合計 ¥5,000	累計 ¥784,000

第1758回例会出席報告(2月16日)

会員総数	出席者	出席率
59名	38名	73. 08%
お客様 林 茂一様(京都八幡RC) 木村 節三様(大阪大手前RC) 清水 康全様(大阪大手前RC) 余田三枝子様(大阪大手前RC) 山口裕子様		
第1755回例会補正後出席率 76. 47%		
マーク6名 欠席 12名 除外 9名		

<お詫びと訂正>

先週2月16日2ページに間違いがありましたのでお詫びし
訂正いたします。

(誤) お誕生日お祝重田恵年会員 (正) 南 武 会員

(誤) お誕生日お祝日野守之会員 (正) 重田恵年会員



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区

創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日

クラブ名称変更承認:2005年6月6日

会長 岩本 昌治

広報委員長 西田 英夫

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフ クラブハウス2F

電話 072-855-5125

FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp

URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/